

2022年 6月 19日 《 父 の 日 》

主 日 礼 拝

司 会 ②石井 秀人兄

奏 楽

祈 禱 ②白川 達男兄

賛 美 聖歌466番 ~あなたがたがわたしを選んだのではない~
ヤベツの祈り

聖書朗読 使徒行伝4章9~14節

特別賛美 ワトト・チルドレン・クワイア「アフリカの夜明け」
メッセージ 「全く返す言葉がなかった」

石井 潤 牧師

献 金 聖歌530番 ~イエス愛します/感謝の心~

祝 禱

お知らせ 〔司会者〕

賛 美 ~見よ、わたしは~

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします! ☆
《今週のお知らせ》

★本日は「父の日」。お父さん、ありがとう! 父なる神様のご愛を感謝します!

☆今週の祈り会: ○早天祈禱会: 明朝6時~。◎祈禱会: 木曜午前10時半~

ボーマン・ルリ子先生 ◎夜7時半(大和映像) ○準備祈禱会: 土曜夜8時~。

★来週の日曜礼拝も4回行います。〈司会: 白川達男兄/祈り: 石井洋子姉〉

☆7月18日(月・祝)のゴスペルコンサートのチラシをお用いください!

☆一年に一回聖書を完読できる! Bible Reading Plan [6/19-/26]

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
旧約	歴代志上 22-24	25-27	28-29	歴代志下 1-4	5-6	7-8	9-11	12-14
新約	使徒 2:1-24	:25-47	3	4:1-22	:23-5:16	:17-42	6	7:1-29
チェック	○○○○	○○○○	○○○	○○○○○	○○○○	○○○	○○○○	○○○○

「全く返す言葉がなかった」

～人生が変わった生き証人～

「また彼らのそばに、いやされた人が立っているのを見ては、彼らは事実を否認する〈事実を反論する〉ことはできなかった。」
使徒行伝4章14節〔詳訳聖書〕

「事実は小説より奇なり」という言葉がありますが、それは「現世界で起こることやものごとの成り行きは、仮説や想像の世界よりも不思議なものである」ことを表す時に使われることわざです。「事実は小説より奇なり」の語源は、イギリスのロマン派の詩人「ジョージ・ゴードン・バイロン」通称「バイロン」が残した一説だということですが、聖書に書かれてある多くの奇蹟物語を通して、神様のお言葉は事実であるということが証明されていきました。

この使徒行伝3章で書かれている生まれつき足のきかないこの人物がペテロとヨハネが伝えるイエス様の權威によって癒されて、人生が変えられたという出来事を通して社会全体の変化が起って行きました。FBマイヤー牧師は「その癒された人物の顔には新しい力と希望の光がみなぎっていた。この事実が、これらのユダヤ人の指導者たちのすべてのへりくつに対する答えであった。その奇蹟の結果を妨げることは、太陽に照るなと命じると同じように不可能なことであった。神のいのちが満ちあふれていることに注意せよ。…ひとたび本当のものを得ると、どうしても黙っていられなくなる。私たちは語らなければならない。ふくらんできた種がれんがの壁を破って芽を出すように、キリストの愛が私たちに迫るとき、たとい全世界が武装して私たちに立ち向かって来ても、私たちは主をあかししなければならない。」と語りました。

言葉はとても大切な情報伝達のためのツールですが、爆発的にメッセージを発信するために、神様は様々なしるしと奇蹟をお使いになりました。それはデモンストレーションでもあり、事実考えられないような奇蹟も実際に起って行きました。

何がこの人にとっての奇蹟だったのか。もちろん生まれつき自分の足で立つことができない人にとってそれができるようになったということは、どんな奇蹟よりも大いなる奇蹟ですが、それ以上に、「踊り上がって立ち」と表現されているように、立つだけだったらそれほどに表現する力は強くありませんが、この男性のように「踊り上がった」という状況は、どれほどにこの人物にとってのそれまでの価値観が変化したかということです。神様からの聖霊による喜びの力によって、この人物の心が完全に変えられたということです。その人の人生、考え方そのものが大きく、180度変化したということです。

私たち現代人にとって、その心が変えられるということ以上に大きな奇蹟はありません。今までもこれからも何の変化もない、希望も見いだせないということ以上に辛く苦しい問題はありません。その問題が根本的に変えられるという出来事こそが「奇蹟」と言われるものです！